

「防災スペシャリスト養成」有明の丘研修 令和6年度 第1期

「警報避難」コース

【各講義の内容と学習目標】

オンデマンド講義：R6年9月30日（月）～11月3日（日）
対面演習：R6年10月21日（月）

形式	単元No.	単元名	単元の概要	講義No.	時間	動画時間	講師	学習目標
オンライン 講義	0	コース紹介			3分	3分	井ノ口 宗成（富山大学）	
	1	【共通】 警報避難総論	警報避難対策の基本的な考え方と事前対策を学ぶ。	1	58分	1分	井ノ口 宗成（富山大学）	警報等の伝達及び避難誘導の目的、実施主体と役割について説明できる。 警報等の伝達及び避難情報の判断・伝達の流れについて説明できる。
	2	【共通】 警報等の種類と内容	警報等の種類と内容、伝達を学ぶ。	2		13分		
	3	【共通】 避難情報の発令判断・伝達等	避難情報の判断と伝達方法について学ぶ。	3		12分		
	4	【実務担当】 土砂災害における警報と避難	土砂災害における警報と避難の実務について学ぶ。	4		9分		
	4	【一般管理】 警報避難における状況判断	情報活動サイクルにもとづく情報収集・集約の枠組みについて学ぶ。	4		11分		
						10分		
						2分		
						19分		段階を追って発表する防災気象情報について説明できる。 キックル 大雨警報・洪水情報の危険度分布について説明できる。 近年における防災気象情報の取組について説明できる。 平成30年7月豪雨の概要について説明できる。
						36分		
						21分		避難情報の重要性及び避難行動について説明できる。 避難情報について説明できる。 避難情報の発令基準例について説明できる。 避難情報の伝達について説明できる。
						23分		
						27分		土砂災害の種類について説明できる。 土砂災害の発生状況とその特性について説明できる。 日本の土砂災害対策について説明できる。 土砂災害からの避難について説明できる。
						40分		
						1分	越野 修三 (元 岩手県防災危機管理監)	警戒本部体制について説明できる。 警報避難における情報活動について説明できる。 警報避難にかかる情報について説明できる。 タイムライン計画について説明できる。
						18分		
						17分		
						14分		
						18分		井ノ口 宗成（富山大学）
						5分		越野 修三 (元 岩手県防災危機管理監)

オンデマンド 講義	5	【実務担当】 風水害における警報と避難	風水害における警報と避難の実務について学ぶ。	5	60分	39分	高木 康伸（国交省）	風水害における警報と避難の実務について説明できる。 風水害における災害対応の難しさを説明できる。
						21分		
	5	【一般管理】 警報避難における決心	決心のための状況認識の統一や進言のあり方について学ぶ。	5	61分	1分	越野 修三 (元 岩手県防災危機管理監)	警報避難における決心について説明できる。 本部体制における指揮・調整系統について説明できる。 首長への震源のあり方について説明できる。 首長の決心例について説明できる。
						16分		
	6	【共通】 南海トラフ地震臨時情報	地震災害の警報と避難について学ぶ。	6-1 6-2 6-3 6-4	72分	14分		
						11分		
						13分		
						6分		
	7	【共通】 警報避難を確実にする計画	風水害における警報と避難の実務について学ぶ。	7-1 7-2	60分	16分	福山 由朗（内閣府）	南海トラフ地震臨時情報が導入された背景や意義が説明できる。 南海トラフ地震臨時情報が発表された際にとるべき防災行動が説明できる。 日本海溝・千島海溝沿いにおける後発地震への注意を促す情報についての概要を説明できる。
						19分	丹下 豪（気象庁）	
対面演習	8	【共通】 各関係機関との連絡調整	警報避難において連絡・調整すべき他機関と、各機関の取組について学ぶ。	8-1 8-2 8-3 8-4 8-5	46分	24分	小門 研亮（内閣府）	風水害等からの守り方について説明できる。 水防法について説明できる。 避難を確実にする計画について説明できる。 個別避難行動の支援と計画について説明できる。 関係機関との連絡調整の重要性について説明できる。 内閣府の役割・取組について説明できる。 気象庁の役割・取組について説明できる。 国土交通省の役割・取組について説明できる。 防災科学技術研究所の役割・取組について説明できる。
						13分	小門 研亮（内閣府）	
						31分	福渡 隆（土木研究所）	
						29分	藤田 亮（内閣府）	
						1分	井ノ口 宗成（富山大学）	
対面演習	9	【共通】 警報避難における情報処理	警報避難において意思決定に必要な情報の収集・集約を演習形式で学ぶ。	345分	345分	3分	星尾 日明（内閣府）	今後にくるであろう「気象状態や社会状態」を推測できる。 避難発令に向けた調整先の範囲・調整事項を検討できる。
	10	【共通】 警報避難における意思決定と進言	警報避難における的確な意思決定を実施し、上長に進言する内容を精査する方法を演習形式で学ぶ。			11分	坪井 嘉宏（気象庁）	
						11分	井ノ口 宗成（富山大学）	
						20分	酒井 直樹（防災科研）	
							越野 修三 (元 岩手県防災危機管理監)	
							高木 康伸（国交省）	
							向井 利明（気象庁）	
							赤崎 公一（富山県）	